

令和6年度 市民提案型協働事業企画提案一覧

令和6年度 市民提案型協働事業企画提案一覧

								審査会(5段階)					予算化判断			
NO.	ヒアリング 時間	氏名	事業名	目 的	概 要	効 果	総事業費(円)	波及性	独自性	具体性	発展性	合計	適否 判断	担当部署	予算要求 額	備考
1		山本興治	潜在的な地域の 人材の掘り起こしとその技を次世代へ継承	高齢者の経験と知恵の活用を次世代へ継承することで、高齢者の活躍の場づくりにつながり、さらに伝統技術や地域資源を活かした文化が受け継がれる。	昔ながらの手仕事や地元の食材を利用した料理などを募集し、コンテストを開催。また秋祭りに展示や体験をさせるなどを行い、その技を継承する。	①昔ながらの手仕事や地元食材を使用した料理などを次世代へ継承することにより世代を超えた交流が期待できる。 ②将来的に「ここでしか味わえない・体験できない・手に入らない」など観光客の楽しみにプラス地元の特産品やお土産などのおもてなしができ、経済循環が生まれる。	200,000						適 要検討			
2		Vamos Hirose 代表 工藤実佐 子	広瀬の魅力を伝えるプロジェクト「地域魅力発見マップ作製」	広瀬の魅力を地域内外へ広く発信して、地域内外の交流の促進と地域コミュニティの活性化を図る。	広瀬地区の各所をめぐり、集落自慢や伝統芸能等の情報を収集し、地域魅力発見マップ（紙・電子媒体）を作成する。	①地域を知ることが、地域に誇りを持つことにつながり、地域愛の醸成へ発展し、後世へ広瀬の伝統・景観が継承される。 ②広瀬地区のまだ知られていない魅力を掘り起こし、地域外の方への発信から、移住・定住、そして人口増につながる。	300,000						適 要検討			